

## 研修生募集のお知らせ

# シニア世代のみなさん！

# 農業をはじめませんか？

就農を希望する50歳以上のシニア世代を対象に、ベテラン農家の栽培ほ場を使った果樹・野菜の実践的な技術研修を実施します。

### 研修対象者

概ね50歳以上で山梨県内に就農することが確実と見込まれる方

### 募集期間

令和5年3月31日（金）～4月21日（金）

### 研修内容、募集人数（詳細裏面）

果樹 <ブドウ生食（2ヶ所）、ブドウ生食+醸造用、モモの4コース>

野菜 <露地ナス+スイートコーンの1コース>

合計5コース・各10名 ※ 応募が定員を超えた場合は選考を行います。

### 研修期間

令和5年5月～令和6年3月（果樹8回以上、野菜7回以上）

※ 品目ごとの各作業適期に合わせ、週末の午前中に随時実施します。

### 応募方法

研修申込書に必要事項を記入し、次の応募先に郵送、FAX  
またはメールを送付してください。

### 問い合わせ先・応募先

公益財団法人 山梨県農業振興公社（山梨県就農支援センター）

〒400-0034 山梨県甲府市宝一丁目21番20号

TEL：055(223)5747

FAX：055(223)2117

H P：http://www.y-nk.jp/

E-mail：ninaite@y-nk.jp



## 令和5年度 シニア世代向け農業技術研修／研修計画(予定)

### <果樹コース>

#### (1)ブドウ生食コース

: 笛吹市八代町

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
月日	5月中旬	5月下旬	6月中旬	6月下旬	7月中旬	7月下旬	9月中旬	11月下旬	12月上旬	12月中旬	1月中旬	3月中旬	3月上旬	3月上旬
内容	新梢管理	房作り	予備摘粒	カサ掛け	摘粒・袋	防除	収穫出荷	施肥	剪定①	剪定②	剪定③	休眠期	事例交換	果試成果

#### (2)ブドウ生食コース

: 山梨市東

月日	5月中旬	5月下旬	6月中旬	6月下旬	7月中旬	7月下旬	9月中旬	11月下旬	12月上旬	12月中旬	1月中旬	3月中旬	3月上旬	3月上旬
内容	新梢管理	房作り	予備摘粒	カサ掛け	摘粒・袋	防除	収穫出荷	施肥	剪定①	剪定②	剪定③	休眠期	事例交換	果試成果

#### (3)ブドウ生食+醸造用コース

: 韮崎市穂坂町

月日	5月中旬	6月中旬	6月下旬	7月中旬	7月下旬	8月下旬	9月中旬	11月中旬	12月中旬	1月中旬	2月中旬	3月中旬	3月上旬	3月上旬
内容	芽かき・	カサ掛・	摘粒	収量調節	防除	収穫(醸)	収穫(生)	施肥等	剪定①	剪定②	剪定③	休眠期	事例交換	果試成果

#### (4)モモコース

: 南アルプス市桃園

月日	5月中旬	6月上旬	6月下旬	7月中旬	9月上旬	10月中旬	11月下旬	12月中旬	3月上旬
内容	摘果	袋掛け	着色管理	収穫選果	秋季管理	施肥	剪定①	剪定②	果試成果

### <野菜コース>

#### (1)夏秋ナス+スイートコーンコース

: 甲府市小瀬町

	1	2	3	4	5	6	7	8
月日	5月上旬	5月上旬	5月中旬	7月中旬	7月下旬	1月上旬	2月下旬	2月下旬
内容	定植	支柱立て	芽欠き	防除	収穫出荷	育苗	一重は種	技せ成果



# 研修申込書

令和5年4月1日現在

ふりがな	携帯電話番号 — —
氏名	
昭和 年 月 日生まれ(満 歳) 男・女	

現住所 〒  メールアドレス *研修日の変更等の緊急連絡に使いますので、必ず記載してください。携帯でも可。
--

希望する研修コースの番号に○印をして下さい。 (コースの重複はできません) ( )は研修先を示す。	果樹 (1) ブドウ生食コース (笛吹市八代町) (2) ブドウ生食コース (山梨市東) (3) ブドウ生食+醸造用コース (韮崎市穂坂町) (4) モモコース (南アルプス市 )
	野菜 (1) 夏秋ナス+スイートコーンコース (甲府市小瀬町)

① 農業経験 (○印等をつけてください)
ア 未経験 イ 家庭菜園 ウ 実家等の手伝い エ 学校の実習 オ 農業研修体験含む 例:農大就農トレーニング塾、職業訓練科、市農業塾、農業インターンシップ等 ( )
② 就農の見通しについて (○印等をつけてください)
ア 退職等をして既に県内で就農している。 イ 県内に農地のあてが既にある (退職帰農予定者等) ウ 農地は確保していないが県内での就農を希望 エ その他 ( )
③ 就農予定地 (市町村名)、就農時期、自作地・借地の面積
就農予定地 ( )、就農開始時期 (平成・令和 年 月 済み・予定) 自作地 (田 a、畑 a) 、 借地 (畑 a)
④ 研修先への交通手段 (○印等を)
ア 自家用車 イ 公共交通機関 ウ 二輪車・自転車 エ 徒歩